

鹿児島県立 頴娃高等学校

団体の紹介・活動の目的

「自主・自立・創造」の校訓のもと、生徒の道徳力・学力・体力の充実を図り、心豊かで調和の取れた、地域社会の期待に応える有意な人材の育成に長年尽力しています。【普通科、機械電気科】

「地域をつなげる拠点」を目指して、地元の住民や自治会・小中学校、飲食店、NPO法人等と連携し、地域に密着した活動、地域の期待に応える活動を積極的に展開しています。平成29年度からは、県教育委員会の「地域創生人材育成プロジェクト」の一環として、地域活性化に向けて生徒が主体的に活動する「頴娃高の架け橋」プランにも取り組んでいます。

活動の内容

平成27年度から機械電気科の生徒が地元 NPO 法人の進めている複数の空き家改修で電気配線工事を担当。改修した施設で、地元小学生を対象にものづくり体験や学習支援にも取り組んでいます。平成29年度からは、県教育委員会の「地域創生人材育成プロジェクト」の一環として、地元食材を使ったメニューの考案や地域住民と連携した地元 PR ソングの制作、観光地マップづくり、小学校での緑陰読書活動、地元施設へ花の提供等、地域密着型の地域の期待に応える活動を積極的に展開しています。

連携・協力している団体など

特定非営利活動法人頴娃おこそ会
岡村自治会・南組自治会・地元飲食店・地元理容室等
宮脇小学校、九玉小学校、別府小学校

①



「古民家でのものづくり」

頴娃町別府にある古民家「塩や」において小学生を対象にものづくりや学習支援を実施。

②



「読み聞かせ」

小学校における読み聞かせの様子。大型絵本や紙芝居を実施。吹奏楽部による演奏会も開催。

③



「地元飲食店とのコラボメニュー」

地元食材を活かしたレシピを考案。「いも茶グラ」「茶らあげ」「南薩巻き」など命名も生徒が考えます。

④



「そよ風ランチ」

第2土曜日に、岡村・南組自治会と社会福祉法人「そてつ会」、「更正会」が取り組んでいる「そよ風ランチ」へボランティアとして参加。